

<p>【イベント名】 第51回 APAN 会議 エンジニアワークショップ</p>	<p>【概要】 コロナ禍でのICTの活用の広がりは目覚ましく、動画資料共有できても技術的支援を必要としないケースが主だった。多大な時間を要していた事前の接続テストもほぼ不要になり、直前のテストで十分であることも確認できた。一方、ストリーミングの開始の遅れや、品質確認不足、トラブル時への全体アナウンスなど、視聴者目線からは未だに不十分な部分が多くあった。本ワークショップは目標や課題の共通認識を確認する場として意義深い。</p>
<p>【期日】 2021.02.05</p>	
<p>【会場】九州大学病院 (日本), 国立台湾大学 (台湾), ソウル大学ブダン病院 (韓国), ジャワハルラール 医学教育研究大学院 (インド), サンカーラ・ネスララヤ病院 (インド), アジア消化器センター (インド), プラウイジャヤ大学 (インドネシア), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), 108 陸軍中央病院 (ベトナム), NASATI オフィス (ベトナム), フィリピン先端科学技術機構 (フィリピン), マラヤ大学 (マレーシア), カトマンズモデル病院 (ネパール), プータンケサルギヤル医科大学 (ブータン), ネパール教育研究ネットワーク (ネパール), インドネシア大学 (インドネシア), セバラス・マレット大学 ムワルディ病院 (インドネシア)</p>	
	
<p>オーガナイザーを務めるMs.工藤。</p>	<p>モニタに映し出される接続施設。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
<p>Session Photos</p> 	
<p>提示されたスライド。</p>	<p>提示されたスライド。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
<p>Session Photo</p> 	
<p>提示されたスライド。</p>	<p>サンカーラ・ネスララヤ病院から参加するエンジニア。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>